



# HAKODATE NEUROSURGICAL HOSPITAL



医療法人社団 函館脳神経外科  
函館脳神経外科病院  
<http://www.hnh.or.jp>

# 病院理念

Philosophy



- 一、地域の医療機関と「連携」を密にし、地域医療の向上に貢献します。
- 一、常に前向きに研鑽を深め、患者さんや家族の方が満足できる安全で良質かつ高度な「チーム医療」を提供します。
- 一、私たち病院は、「思いやりの心」を大切にし、発症急性期より専門的治療の実践を目指します。

Establishment

# 理事長より



当院は、昭和62年12月の開院以来、脳卒中（脳血管障害）を中心に発症急性期より社会や家庭に復帰出来るまでの一貫した専門的治療を実践し、地域医療の向上に貢献出来るよう努力を重ねてまいりました。

脳卒中の、より早期の診断と治療を強化すべく平成17年4月、脳卒中センターを開設し、平成18年5月9床の脳卒中ケアユニットを設けております。令和元年9月、日本脳卒中学会一次脳卒中センター、令和4年4月、日本脳卒中学会一次脳卒中センターコアとして認定されております。脳卒中の治療の上で欠くことの出来ないリハビリテーションは、発症当日よりベットサイドで開始し、休日も休むことなく365日リハビリテーション体制をとっております。診断面ではMRI、超音波診断装置等、非侵襲的診断機器の導入を積極的に行ってまいりました。特に令和2年6月に最新機種へ更新したMRIは3.0T(テスラ)2台、1.5T(テスラ)1台の計3台で24時間対応体制をとっております。日本脳神経外科学会専門医研修施設、日本脳卒中学会専門医認定研修教育施設、日本脳神経血管内治療学会専門医研修施設認定、平成14年には病院機能評価一般Aの認定を受け、平成24年1月Ver6.0、平成29年3月3rdG:Ver1.1、令和4年10月3rdG:Ver2.0での更新認定を受けております。

これまでの経験を基に、脳神経外科疾患の中でも脳卒中を中心に脳腫瘍、脊髄・脊椎・末梢神経疾患等の診断・治療・予防の更なる充実を計り、思いやりの心を大切にし患者さんの権利を尊重し地域に根ざした良質で高度な信頼されるチーム医療を提供するとともに地域の医療機関と連携を密にし、道南の地域医療の向上に貢献出来るよう、職員一丸となり一層の努力をしております。

理事長 西谷 幹雄



## 院長より

### 「より速く、より深く」

超高齢時代、自宅や施設で突然動けなくなってしまう患者さんは珍しくありません。何の病気?どこへ行けばいいの?そんな患者さんの不安に応えるのが脳神経外科救急病院の責務と考えます。

脳卒中をはじめ神経系の急性疾患は時間との勝負です。当院は 1987 年開院以来、第一線の救急病院として 365 日昼夜を問わず最先端機器と専門チームをフル稼働させ、年間 1200 件を超える救急搬送に素速く対応、「より速い」急性期治療を実践して来ました。

また一方、神経疾患の回復には、慌ただしさに流されることなく、じっくりと腰を据えたりハビリテーションも重要です。「住みなれたお家に帰りたい」という患者さん達の切なる希望に応えるべく、2023 年からは新たに回復期リハビリテーション病棟を新設、専属スタッフによる「より深い」トータルリハビリケアにも力を注いでいます。

そして最も大切なこと。私たちは、職員の皆さんが誇りと喜びをもって働ける職場の提供を心がけています。皆さんもこんな職場で一緒に働きませんか?

院長 妹尾 誠



私たち職員は、生命を尊び、病院の理念を実践するとともに、患者さんの権利を尊重しお互い協力し合い、信頼される医療を提供します。

### 標榜科目

- 脳神経外科 ● 麻酔科 ● 循環器内科 ● リハビリテーション科

### 看護体制

- SCU (脳卒中ケアユニット) 3:1 ● 1 病棟・3 病棟 (一般病棟) 7:1
- 2 病棟 (回復期リハビリテーション病棟) 13:1

### 病床数

- SCU9 床 ● 1 病棟 44 床 ● 2 病棟 35 床 ● 3 病棟 40 床



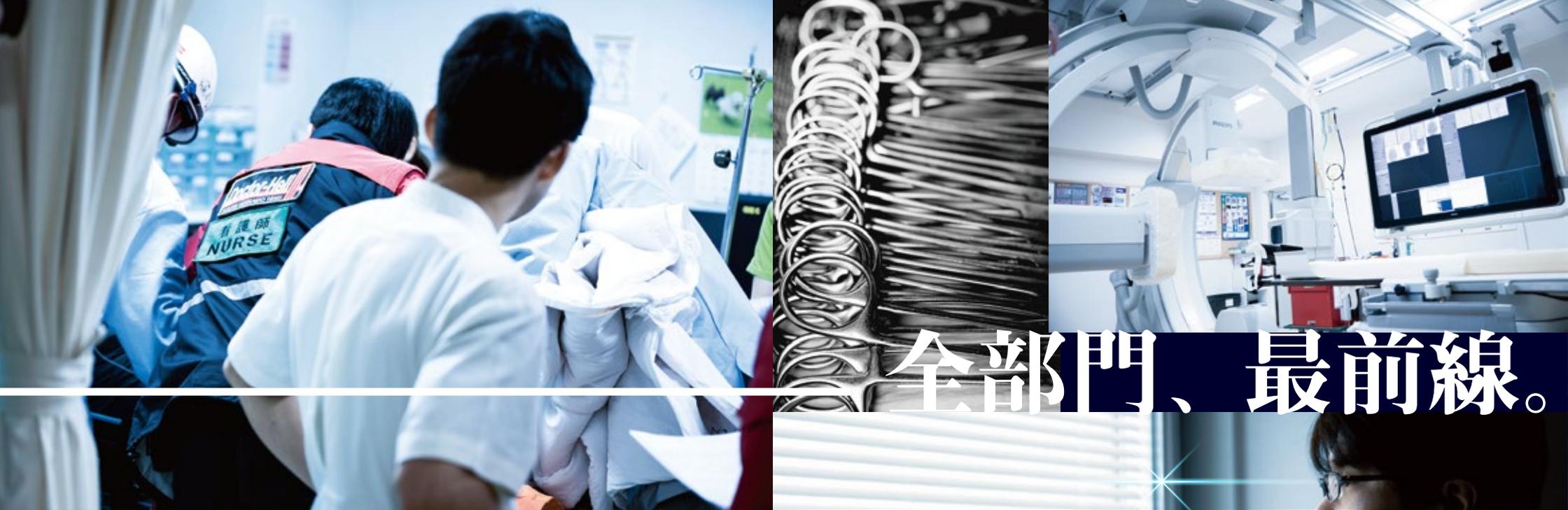
救急指定

脳神経外科



〒114-8501 東京都荒川区西日暮里 1-1-1  
TEL: 03-5621-1111  
FAX: 03-5621-1112  
受付時間: 24時間受付  
救急搬送専用ダイヤル: 03-5621-1113





# 全部門、最前線。

当院では、脳卒中の急性期治療を中心に、外科治療・脳血管内手術・神経内視鏡手術等、脳神経外科専門病院として高い水準の治療を提供すべく日々研鑽しております。

一方で地域のかかりつけ医としての役割も果たすべく、医局員ならびに医療スタッフが一丸となりチームで診療を行っております。経験の豊富な方もそうでない方も、同じ目標を持って私たちのチームの一員になっていただける先生をお待ちしております。





Doctors

手術実績

年間 件数	R02	R03	R04	R05
----------	-----	-----	-----	-----

脳血管障害	33	57	108	70
血管内手術	97	124	145	171
脳腫瘍	34	32	41	44
外傷	88	87	83	99
脊髄 / 末梢神経手術	131	153	109	119
機能外科(顔面けいれん/三叉神経痛)	13	7	8	8
水頭症手術 (シャント術/内視鏡的第三脳室底開窓術)	11	19	22	10
その他	29	88	112	97
循環器科手術	15	32	1	0

手術実績詳細は 10P へ



医局

脳卒中センターを併設した地域密着型脳神経外科専門病院として、脳から脊髄末梢神経に至るまで、脳神経外科領域のトータルな診断と治療を、都市部と変わらぬ水準で提供することを目指しております。

脳神経外科の医局としては道南最多となる11名の常勤脳外科医に加え、麻酔科医・循環器内科医の常勤医を擁しております。また、整形外科・神経内科・放射線科などの非常勤医の協力を得て集学的治療と年間500件を超える手術を行っております。

# 看護部

私たちは、思いやりの心を持って、皆さん一人一人がいつでもその人らしい人生を送れるよう支えます。



認定看護管理者  
看護部長 岩本 厚子

看護部では「私たちは、思いやりを持って皆さん一人一人がいつでもその人らしい人生をおくれるよう支えます」を看護理念とし、患者さんやご家族との関りにおいて、当院での療養に満足していただき不安なく地域に帰ることが出来るよう、チーム医療を推進しております。

この看護理念を実現していくためには、看護職員一人ひとりが専門職業人として自律し、いきいきと看護が出来ることであると考え、さまざまな教育体制やキャリアアップ支援体制を整え人材育成に取り組んでいます。また、ワーク・ライフ・バランスを推進し、ワークキャリアとライフキャリアの相互作用を活かし、仕事にやりがいと誇りを持ち、1日の終わりには「今日も良い看護ができた」と感じられる職場づくりを目指しています。

## 看護方針

- ・皆さんの声に耳を傾けます。
- ・皆さんの選択と同意を大切にします。
- ・皆さんに「こころよ」療養環境を提供します。
- ・皆さんの安全と安楽を守ります。
- ・地域の皆さんの健康づくりを担います。
- ・「いきいき」とした職場づくりを目指します。

## 全部門、最善線。



教育理念

豊かな感性と倫理観を備え、患者さんご家族の方から信頼される、安全で質の高い看護を提供できる看護職員を育成します。また、一人の人間として成長し、自らのキャリアを開発し自己実現できる看護職員を育成します。

# Nursing Department

## ＊看護部の取り組み＊

患者さんの尊厳を重視した認知症ケア・排泄ケアの質向上、身体抑制しない看護の実践に力を入れています。

キャリアラダーに沿った研修メニューとe-ラーニングの活用で充実した教育体制を整えています。

手術室の機器管理及び器械出しを担う臨床工学技士を配置し手術室機能の充実を図っています。

BSC（バランススコアカード）を導入した目標管理で個人と組織の成長を図ります。

スペシャリストを導入した組織づくりを行い、脳外科急性期ケアの専門性を追求しています。

年休取得率の向上・柔軟な勤務形態の推進等で、ワークライフバランスの実現を目指しています。

スペシャ  
リスト

Specialist

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 1名 救急院内認定看護師 35名  
オムツマイスター 108名



# Clinical Engineering

ぴ

つころきつす  
函館園

—連携保育園—  
24時間保育  
完備

函館市富岡町3丁目6-11

0歳児から年齢別の保育目標を設定し、保育の充実に取り組みむびつころきつすさんが当院の連携保育園です

# フレッシュナースの

# 声

## 北海道立江差高等学院卒業 SCU所属

看護師5年目です。他院の経験を経て、当院で働き2年目となります。中途採用で不安もありましたが、先輩方の指導や多くの研修を通して少しずつ学びを深める事ができています。そして、何より意識障害の強かった患者さんが回復する姿を嬉しく思い、やりがいを感じています。

## 函館市医師会看護専門学校卒業 一般急性期病棟所属(1病棟)

新卒で就職して今年で3年目になります。頼りになる先輩方からのご指導のおかげで自立して出来る事が増えました。様々な患者さんと関わることができ、大変なことも多くありますが、やりがいを感じています。

## 函館看護専門学校卒業 一般急性期病棟所属(3病棟)

4月より、昔からの夢である脳神経外科看護師として働かせて頂いています。業務を覚えることに苦戦する毎日ですが、周りの優しい先輩方のサポートにより楽しく仕事をする事が出来ています。日々成長していけるよう全力で明るく頑張ります。

明けも元気!!

## 函館厚生院看護専門学校卒業 一般急性期病棟所属(3病棟)

看護師2年目となり出来ることも増えてきました。業務だけでなく、患者さんに寄り添い不安を軽減出来るような看護を行っていきたいです。また、後輩も入ってきたため手本となれるよう頑張っていきたいです。

## 金沢医療技術専門学校卒業 SCU (脳卒中ケアユニット Stroke Care Unit)

SCU(脳卒中ケアユニット)では脳卒中の患者さんに対する、緊急対応や早期治療など行っています。脳の解剖や専門的な治療、超急性期の看護が学べ、大変だけどとても、やりがいがあります。病棟や先輩方の雰囲気は、とても明るく楽しい職場です。

キャ～忙しい♡

## 市立函館病院高等看護学院卒業 回復期リハビリテーション病棟(2病棟)

看護師2年目になり先輩方の優しい指導のもと日々成長しながら働くことができています。退院に向けて他職種と連携しながら患者さんとその家族が安心して退院できるようにサポートし、患者さんが笑顔で退院された時に嬉しさとやりがいを感じています。

## 病棟配属ママ代表 主任看護師

**入**社したときにお腹の中にいた長男は中学2年生。そして主任になってから授かった三男は1歳。育休から復帰後も変わらず笑顔でハツラツと仕事しているのは、家族と職場の仲間たちの暖かい支えのおかげです!!

## 病棟配属パパ代表 看護師

**社**会人から進学し看護師になって7年が経ちました。在学中に生まれた長女も小学3年生、次女も生まれて元気に幼稚園に通っています。子供の行事や役員活動にも積極的に参加させてもらい子供達も喜んでいきます。

## 外来所属ママ代表 看護師

**私**は2人の子供がいますが、子育てとEHCN(救急院内認定)の取得や活動を両立しています。それは周りのサポートが厚くライフワークとスキルアップが目指せる、そしてチームワークが良い笑顔の絶えない素敵な職場だからだと思います。

北海道南地区では、初取得です! /

## 子育てサポート企業として

\*「くるみん」認定を受けています\*

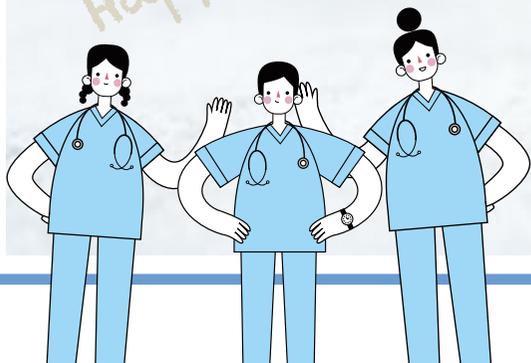


わたしたち函館脳神経外科病院は  
働きながらの子育てを支援する  
快適な職場環境を約束いたします

2016年に厚生労働大臣より  
次世代育成支援対策推進法に  
基づく認定「くるみん」の認定を  
取得いたしました。

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業は、申請をおこなうことによって「子育てサポート企業」として認定を受けることができます。

\_\_厚生労働省



# Specialist



HAKODATE  
NEUROSURGICAL  
HOSPITAL

## フライトナース

フライトナースは医療用ドクターヘリに搭乗し、救急現場に医師とともに駆けつける看護師です。現場やヘリ内で初期対応を行い、搬送先の病院へ早急に搬送する、命を繋ぐ重要な役割を担います。様々な疾患の患者に対応する能力が求められるため、常にキャリアアップが必要となります。救急治療により状態が改善し、患者さんや家族の笑顔が見られることがフライトナースのやりがいです。

# ストロークバイパス



# スペシヤリストナースの 声

## 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

病院に在職しながらチャンスを受け、たくさんの人から支援を受けて貰いながら7ヶ月間、脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の学校に通わせていただきました。認定の主な役割は、重篤化を防ぎ、生活を再構築する事です。様々な障がいがあっても、ちょっとした変化に気づき回復への支援を行うことで患者さんは変化します。そのため私たちの関わりに責任を感じるとともに、やりがいを感じます。また、個人のもつ価値観を尊重し、その人らしさを支えるために、日々研鑽を重ねる毎日ですが、多くの人たちと連携しながら、良い看護を提供出来るように努めています。



## 救急院内認定看護師 EHCN: Emergency. 函館脳神経外科病院. Certified. Nurse

EHCN 制度が誕生した年に取得し 1 期生として活動しています。この制度は院内で救急看護が学べる貴重な機会であり、9 年目を迎えた現在まで大変なこともたくさんありましたが、学んだことを活かすことができやりがいを感じています。また、EHCN 委員会では安全かつ迅速丁寧な救急看護の提供を目指し活発な活動を行っています。今では EHCN 取得者も増えてきており、これからは経験の少ない EHCN の育成にも力を入れたいと思います。



## おむつマイスター

おむつマイスター中級に合格し、日々の排泄ケアにこだわりを持ち実践出来るようになりました。おむつマイスター制度は、筆記・実技検定に合格すると排泄ケアのスペシャリストと認定されます。おむつの選択・装着技術だけでなく、排泄パターンの分析・トイレ誘導など患者様のご希望に寄り添いながら、最適なコンチネンスケアが提供できるようになります。排泄障害に関わるトータルケアを学び実践ケアできるよりよい環境で是非、一緒に排泄ケアのプロを目指しましょう。





入院患者様の内服薬や注射薬の調剤、配合変化に留意した注射薬や外用薬の配合、薬剤管理指導、抗ガン剤の無菌調剤、安全領域が狭い薬剤に関しては安全に薬物使用するための薬物血中濃度モニタリングを行っています。当薬局では病院薬学認定薬剤師、認知症研修認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師、研修認定薬剤師等、種々の認定資格を取得し業務の質向上や実習生の受入や育成に努めております。また栄養管理チーム、感染対策チーム、医療安全や身体拘束最小化チーム等に所属し様々な活動に参画し医療の質向上に努めております。

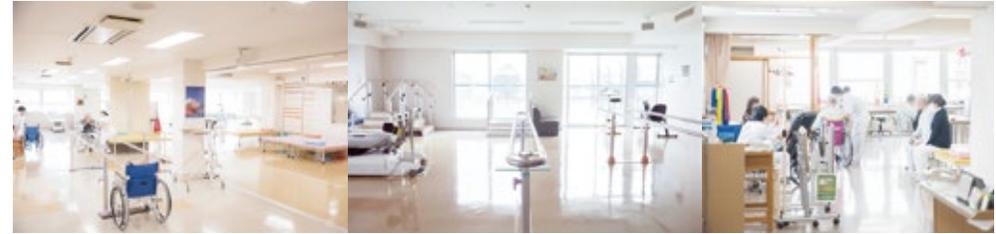
## 薬局

## Clinical Laboratory



臨床検査室は医師のニーズや患者さんの症状に対応するために様々な検査に取り組んでいます。検査内容として脳外領域では、脳波検査・ABR・SEP。循環器領域は心電図・脈波(CAVI)・心エコー・長時間心電図(ホルター心電図)の記録と解析。耳鼻科領域は単純音聴力検査・重心動揺検査。脊椎領域は神経伝導速度検査(主に絞扼障害)です。脳神経外科専門病院ではありますが、患者さんは脳が原因で症状が出ているのではないかと来院される方も多くおられますので、それぞれの症状に合わせた検査を実施しています。また、手術件数も多く、脳外科領域、脊椎外科領域の手術時術場に入り術中モニタリングを行っています。モニタリングとして行っている項目は、MEP・AMR・ABR・SEP・顔面表面筋電図です。臨床検査室では思いやりの心を大切に、日々自己研鑽を深め、安全で良質な医療が提供できるように努めています。

## 臨床検査室



リハビリテーション科では、患者さんの機能訓練や評価が効率的にできるよう、リハビリテーション機器を導入しています。

- 理学療法課では、長下肢装具 (Gait innovation) や懸垂型歩行器 (POPO)、歩行神経筋電気刺激装置 (ウォークエイド) を使用し早期からの立位歩行練習を行っています。
- 作業療法課では、上肢麻痺に対しアシスト型電気刺激装置 (IVES) や上肢用ロボット型運動訓練装置 (ReoGo-J) を活用した機能訓練に加え、ゼオミン筋注による痙縮治療を医師と協業しています。また、ドライビングシミュレーターを導入し、個々の生活様式に合わせた作業療法を提供しています。
- 言語療法課では、嚥下機能の正確な評価に嚥下造影 (VF) や嚥下内視鏡検査 (VE) を医師と協業しています。

回復期リハビリテーション病棟を新設し、発症急性期より社会あるいは家庭復帰までの一貫したリハビリテーションを実践しています。

各種メディアにて先進的なリハビリテーション機器として取り上げられている mediVR カグラ® を導入しました。mediVR カグラ® は、基礎疾患を問わず幅広い状態のリハビリに活用できる点が最大の特徴です。歩行機能、上肢機能のみならず、今までリハビリが難しかった運動失調症状、半側空間無視などの高次脳機能障害や注意障害、パーキンソン病などの神経難病の症状改善にも効果を示すことが多数の論文や学会などで報告されています。



## Radiology



X線写真、CT、MRI、超音波検査（エコー）の画像検査を行います。現在の医療は画像検査なくして成り立ちません。しっかりとした画像検査が医療の質を保証する第一歩です。特に脳卒中に有用なMRIでは最新の3Tを含む3台体制（3T：2台、1.5T：1台）で正確で迅速な検査を行っており、脳卒中専門病院として365日24時間救急対応可能な体制を整えています。北海道では先駆けて最新のAI（人工知能）技術をMRIやCTなどに搭載し、画質向上や検査時間短縮に努めています。放射線課にはIVR（血管内治療）という専門領域があります。血管撮影装置、超音波などで体の中を観察しながら皮膚から挿入したカテーテルなどを病巣部まで誘導し、血管病変を治療します。頸動脈狭窄症に対するステント留置術、脳動脈瘤コイル塞栓術、脳動静脈奇形や脳腫瘍に対する塞栓術、急性期脳動脈血栓に対する機械的血栓回収術、血栓溶解療法などの治療を行っています。新しく導入された血管撮影装置では「ワークフローの向上」「被ばく低減」「画質向上」「画像解析」など様々な治療を安全・迅速に行う機能が大幅に強化されました。当院には日本脳神経血管内治療学会の3名の専門医が日夜血管内治療を行っており、我々診療放射線技師が適切に操作することにより低被ばくかつ高画質な画像の提供体制が整いました。

## 放射線課

超高精細

2台の最新3T MRI



Ingenia CX 3.0T

Ingenia Elition 3.0T

Phillips 社製



新開発vegaグラジエント

業界トップレベルの静磁場均一度

## 脳梗塞への救急体制強化

古くは治らない病気とされていた脳梗塞は現在ではあらゆる局面で、早期発見・早期受診・早期診断・早期治療がその後の転帰に結びつくと言われており、時間との勝負と言われています。特に脳梗塞の主な原因である「血栓」を素早く回収することが重要です。当院では最新AI搭載3T-MRIにて短時間で検査を行うことが可能になり、早期に機械的血栓回収術を行えるようサポートしています。

## Consultation Room



医療費などの経済的相談や退院支援における心理的・社会的相談、各種制度説明、苦情相談窓口、他院受診調整など業務内容は多岐にわたります。急性期病院の退院支援業務はスピードが求められますがその中でも患者さんやそのご家族に寄り添い、いっしょに考えていくことを常に考え大切にしています。また地域連携の窓口として丁寧かつスムーズな対応ができるよう心掛けています。



## 医療相談室

## 医事課



保険医療機関における医事課の役割や医事業務の範囲はその施設によって様々です。当院の医事課における基幹業務は以下の三つです。

1. 外来や入院患者さんへ医療費を請求するとともに、レセプトを作成する保険請求業務。これにより病院経営の一端を担います。
2. 受付・会計業務では、外来患者さんの待ち時間短縮や接遇・マナー等、病院の顔として、患者サービスの向上に取り組んでいます。救急患者、脳ドック検診、特定健診、予防接種、セカンドオピニオン等々の受付も私たちの役割です。
3. クラークといわれる医師事務作業補助者により診断書作成支援や電子カルテ代行入力等を行うことで医師の事務作業軽減を図っています。これにより、医師がより診療に専念できるようにします。

私たちの知識や経験、気配りで安心して来院いただけるよう努めています。

## Medical Assistant

手術実績	年間 件数	R02	R03	R04	R05
	451	599	629	618	
<b>脳血管障害</b>	33	57	108	70	
脳動脈瘤クリッピング術	16	35	70	38	
脳出血 (開頭血腫除去術/内視鏡的血腫除去術)	6	17	16	12	
脳動脈奇形摘出術	2	0	1	0	
頭蓋内外吻合術 (バイパス術)	3	0	7	12	
頸部内頸動脈剥離術 (CEA)	6	5	14	8	
<b>血管内手術</b>	97	124	145	171	
脳動脈瘤コイル塞栓術	38	41	47	42	
血管奇形塞栓術 (脳動静脈奇形/硬膜動静脈瘻)	8	7	4	22	
ステント留置術	17	33	34	45	
超急性期血栓回収/血管形成等	34	40	60	61	
<b>脳腫瘍</b>	34	32	41	44	
頭蓋内腫瘍摘出術	24	22	33	37	
内視鏡的下垂体腫瘍摘出術	10	10	8	7	
<b>外傷</b>	88	87	83	99	
急性硬膜内外血腫除去術	2	2	5	6	
慢性硬膜下血腫除去術	86	85	78	93	
<b>脊椎脊髄 / 末梢神経手術</b>	131	153	109	119	
頸椎 (前方固定/椎弓形成等)	32	40	28	37	
腰椎 (狭窄症/ヘルニア等)	80	83	67	64	
末梢神経 (手根管/肘部管等)	17	24	12	14	
脊髄腫瘍/その他	2	6	2	4	
<b>機能外科 (顔面けいれん/三叉神経痛)</b>	13	7	8	8	
<b>水頭症手術 (シャント術/内視鏡的第三脳室底開窓術)</b>	11	19	22	10	
<b>その他</b>	29	88	112	97	
<b>循環器科手術</b>	15	32	1	0	
四肢血管拡張術	7	20	0	0	
冠動脈形成術	1	4	1	1	
ペースメーカー植込術/その他	7	8	0	0	

## 施設基準・認定資格

<b>専門医学会認定施設</b>	日本脳神経学会専門医研修施設・日本脳卒中学会認定研修教育病院
<b>特殊医療機関指定</b>	日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設・日本医療機能評価機構認定病院

## 施設基準・届出

令和6年11月1日時点

基本診療料	特掲診療料
<ul style="list-style-type: none"> <li>○急性期一般入院料 1</li> <li>○救急医療管理加算</li> <li>○超急性期脳卒中加算</li> <li>○診療録管理体制加算1</li> <li>○医師事務作業補助体制加算 2</li> <li>○急性期看護補助体制加算</li> <li>○療養環境加算</li> <li>○看護職員夜間配置加算</li> <li>○重症者等療養環境特別加算</li> <li>○医療安全対策加算 1</li> <li>○感染防止対策加算 2</li> <li>○後発医薬品使用体制加算 1</li> <li>○データ提出加算</li> <li>○入退院支援加算</li> <li>○認知症ケア加算</li> <li>○せん妄ハイリスク患者ケア加算</li> <li>○排尿自立支援加算</li> <li>○脳卒中ケアユニット入院医療管理料</li> <li>○回復期リハビリテーション病棟入院料 2</li> <li>○看護職員処遇改善評価料46</li> <li>○入院時食事療養/生活療養(Ⅰ)</li> <li>○外来在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)</li> <li>○入院ベースアップ評価料 6 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○院内トリアージ実施料</li> <li>○夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に規定する救急搬送看護体制加算</li> <li>○外来腫瘍化学療法診療料 2</li> <li>○がん治療連携指導料</li> <li>○外来排尿自立指導料</li> <li>○薬剤管理指導料</li> <li>○医療機器安全管理料 1</li> <li>○在宅腫瘍治療電場療法治療管理料</li> <li>○検体検査管理加算(Ⅱ)</li> <li>○CT撮影及びMRI撮影</li> <li>○無菌製剤処理料</li> <li>○脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)</li> <li>○運動器リハビリテーション料(Ⅰ)</li> <li>○集団コミュニケーション療法料</li> <li>○硬膜外自家血注入</li> <li>○後縦靭帯骨化症手術</li> <li>○内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術</li> <li>○脳刺激装置植込術又は脳刺激装置交換術</li> <li>○脊髄刺激装置植込術又は脊髄刺激装置交換術</li> <li>○ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術</li> <li>○輸血管理料Ⅱ</li> <li>○輸血適正使用加算</li> <li>○麻酔管理料 1</li> <li>○保険医療機関間の連携による病理診断</li> </ul>

## 医療機能評価機構

病院機能評価とは、財団法人日本医療機能評価機構が、第三者の客観的かつ学術的な視点から、病院の機能や安全管理体制、療養環境などを評価する制度です。医療機関の機能を中立的な立場で評価し、その結果明らかになった問題点の改善を支援するもので、医療の質の一層の向上を目的としています。病院機能評価の認定を受けていることは、一定レベル以上の医療機能を備えていることの証明となるとともに、第三者評価の過程で、病院内の問題点や課題も明らかとなり、医療機能の更なる改善につながります。当院は、平成 14 年に病院機能評価 (Ver3.1) の認定を取得して以降、平成18年に初回の更新審査 (Ver5.0)、平成 24 年に 2 回目の更新審査 (Ver6.0)、令和 4 年に 4 回目の更新審査 (3rdG:Ver2.0) クリアしております。

当院は、七飯町近郊より受診する  
患者さんの利便性および地域に密着した  
良質な医療の提供を目的に診療しております

七飯クリニック院長 佐藤司



函館脳神経外科病院には  
七飯町にクリニックがあります

検査内容

- MRI・MRA ●頸部エコー ●単純X線撮影

検査において、七飯クリニックにはCTがありません。その為ペースメーカーなど体内に金属があるかたは、MRI・MRAの検査が出来ない場合があります。



所在地
041-1111 亀田郡七飯町本町5丁目4番12号 国道5号線通沿い 七飯町役場・七飯郵便局そば
電話番号
0138-66-6111
FAX番号
0138-65-0008

電子カルテは七飯クリニックと函館脳神経外科病院との専用回線により連携しています。救急患者さまにも対応しています。



函館脳神経外科  
七飯クリニック



本院 - 七飯クリニック間の  
シャトル便を運行しております



公式サイト

<http://www.hnh.or.jp>

リクルートサイト

<http://r.hnh.or.jp>



医療法人社団 函館脳神経外科

**函館脳神経外科病院**

041-8609

北海道函館市神山1丁目4番12号(産業道路沿い)

TEL: **0138-53-6111** FAX: **0138-55-3327**